





ノ唐元為ノ臨テ穩苗ナラサレ候エの友  
シヨカカクシクナリノルノモテ候事也  
ヲ致シテ候ノ所也方所由也申  
上申  
十載リテ云々  
抄候候事  
長本所盛言

買取局長吉右衛門俊茂



貿易定則  
輸出税目  
中各課意見書

横濱税關



検査課見込

平川武柄奉

輸入税目

第三

銅ボタン

即百四十四  
十二トゼン  
一分銀 二二

*Brass Buttons*

右銅ノ文字ハ青銅ノ二字ニ相改メタシ  
何ントナレハ税目中金類第(四拾四)ニ於  
テモ *Brass* ハ青銅ト對譯セラレタル類  
例之レアル而已ナラズ是迄實際銅ボタ  
ンハ無之皆青銅ボタンニ有之候

全

第十一



木棉織物類

*Cotton Manufacture*

巾四拾六インチ以上 十ヤル 一分銀。一一二五  
 右本文中以上ノ二字ヲ自餘三項ノ類例  
 ニ倣ヒ巾幾インチ迄 位六 見 位十 迄 位十 相  
 改メタシ如何ントナレハ如此單ニ四十  
 六インチ以上ト而已示セルヲ以テ其中  
 八九拾乃至百インチ有餘ノ物品ニシテ  
 然モ且ツ夫ノ臥床用布ノ如キ普通ノ金  
 巾類トハ品位モ格段相異ナリタル高價  
 ノ物ト虽モ是迄同一ノ稅格ヲ徵収シ来  
 リ甚々不條理ニ付以後ハ右臥床用布ノ  
 如キハ從價稅ニ加へ度被存候

全

第十八

木棉より糸同片より糸 白并染色

*Cotton thread plain or dyed with or without full.*

百斤付 一分銀七ヶ五

右ハ改メテ從價稅ニ致度見込ナレ止  
 ヲ一ナクバ斤量ヲ以テ徵收スル例ヲ更  
 テ以後其負數 幾個 立 ダ ン グ 至 グ 等 ノ 本  
 制定スル例ト ラ 計 テ 課 ス ル ノ 方 ニ 相  
 定メタシ何ントナレハ九ノより糸ニシ  
 テ軸ニ卷タルカ又ハ球形ニ装シタル物  
 ハ交馬上ニ於 ル 必ス負數ヲ以テ取引致  
 シ斤量ノ賣買ハ無之由ナリ且ツ本文和

黄 實 稅



譯ニ卷真の有無ヲ拘コトト揭示セルニ  
付是迄ハ所謂肩袋カニトトノ行量ヲ以テ  
課税シ来ルト雖モ篤ト本文横文字ノ意  
味ヲ勘考スルニ軸ニ仕立タルモ又球形  
ニ装シタルモ同一様ノ税ヲ課スルトハ  
品柄ノ性質上ニ付テ論シ言フモノニシ  
テ決シテ量目ノ事ニ関係シタル義ニハ  
無之様ニ被存候

全

第三十八

革

百介付一分銀二个

右革類ノ種質ハ種類甚夥シク從テ其價

格ニ甲乙雲泥ノ差異アリ今茲ニ本文革  
ノ内ヨリ左ノ三種類 聖多默革 魯斯  
革 唐用革 ヲハ定額中ヨリ區別シ  
更ニ從價税ノ部ニ相加ヘタキ見込何シ  
トナレバ右ニ列スル三種類ハ通常ノ熟  
皮即本文革ト當ニ價格ノ異ナル而已ナラ  
ズ且ツ是迄インボイス上ニ於テモ多分  
斤量ノ記載ハ無之却テ革ノ枚數若干ダ  
ヅンラ掲ケ来ル所ヲ以テ参考スレハ質  
易上必スダヅン乃至其丈幅ヲ以テ價格  
ヲ立ツル物品ト被存候

全

第三十九



麻布類

十ヤール付一分銀。二

*Same all qualities*

是亦幅<sup>イ</sup>ン<sup>チ</sup>ト定限無<sup>ク</sup>ガ為<sup>ニ</sup>不都合  
少カラス仍之自今中幾<sup>イ</sup>ン<sup>チ</sup>迄ノ文字  
ヲ相加ヘタキ見込<sup>ハ</sup>四<sup>五</sup>有<sup>ク</sup>之候<sup>迄</sup>何<sup>ン</sup>  
トナレバ從來幅尺ニ定度ナキカ為<sup>ニ</sup>夫  
ノ机卓ニ覆<sup>フ</sup>綾織麻布ニシテ其幅百<sup>イ</sup>  
ン<sup>チ</sup>以上ニ至ル物ト雖<sup>モ</sup>反物ニ相成居  
ル分ハ矢張同一ノ收税ヲ為<sup>サ</sup>ル<sup>ヲ</sup>得  
ズ如何ニモ遺憾ナリ尤<sup>モ</sup>如此綾織麻布  
モ切<sup>レ</sup>々々ニ相成居<sup>ル</sup>分ハ是迄從價税  
ヲ課<sup>シ</sup>来<sup>リ</sup>候慣行ニ有<sup>之</sup>候

鑑定課見込

近田友次郎奉

輸入税目

第十一

本綿織物類

*Cotton Manufactures*

本綿織物ノ内窓掛ニ用ユルモノアリ而  
シテ窓掛ハ固ヨリ從價品ナレハ本綿織  
物ノ部中ニ窓掛用ヲ除クト加<sup>文</sup>アリ

全

第五十四

蠟引形付鋪<sup>カ</sup>十ヤール付一分銀。三

*Oil cloth for covering*



第五十五

蠟引似革鋪物

十ヤール以上付一分銀。一五

家長に用ふるもの

*Oil cloth or leather cloth for Furniture.*

右ノ稅額十ヤールニ付稅若干ト記載アル  
耳ニテハ巾ノ廣狹ニ関ラズ一様ノ稅額  
ト見做サシルヲ得ズ然レ氏談品ハ賣買  
上ニ於テ一ヤールト云フ中ハ常ニ平方一ヤ  
ルヲ以テス是以テ課稅上ニ於テモ亦平  
方ヤールヲ以テセザレハ不都合ノ廉アル  
ベシ故ニ右ニ類ノ敷物ハ平方一ヤールニ  
付稅〇〇三及〇〇一五ト改正アリタシ

全 第六十九

石鹼

棹をなすもの

*Soap Bar.*

化粧用石鹼ニテモ俣棹ニナリタルモノ  
アリ又洗濯用ニテ棹ニナラザルモノモ  
アリ故ニ棹ニナリタルモノ亦ニ洗濯  
供スルモノト記載アリタシ



收税課見込

結城復奉

澳地利條約定則

第一則中

澳地利及洪噶利船日本の港に着て後  
 西洋四十八時中日曜日を除く其他ノ休  
 日ヲ除ク甲比丹或ハ船司より云々  
 若し右告書中相違の庸を心付きたる時  
 西洋二十四時日曜日を除く其他ノ休日  
 ヲ除ク中ハ之を書き改む共云々  
 右入港手数を怠る日毎に墨斯哥銀六十  
 枚の罰金を拂ふべし

此个条中ニモ日曜日其他ノ休日ヲ除



クトノ明文有リタシ  
本文ハ我國祭日祝日アル故ヲ以テノ  
儀ナリ且西洋ノ二字ハ陰キテ可ナラ  
ンカ

第四則中

船中用意品の為め入津する鯨漁船或  
ハ云こ

本文鯨漁船ハ只入出港ノ手數ヲ為ス  
ヘシトノ明文ヲ追加アリタシ

第八則中

此条中噸税云々ノ廉アリテ納主彼我  
ノ別判然ナラス依テ賣主ヨリ納ムベ  
キトノ明文アリタシ

第二則中

阿片を輸入するハ禁制なきハ云こ且  
阿片を密高し又ハ密高せんと謀り阿  
片の高一行毎ニ墨斯哥銀拾五枚の罰金  
を掛ふヘ

本文昨九年十一月神戸税関伺ノ御指  
令ニ而ハ譬ヘハ一斤ト二分ノ一ノ數  
ノ如キハ罰部二箇トシ罰金三十弗ヲ  
取立ツベシトアリ然ル上ハ今回更ニ  
明文ヲ改正アリタキ

輸出税目録中

第二種無税品



金銀銅

白漆色を以て  
送りたるもの

本文新銅貨御發行ノ上ハ輸出御放禁可  
然カ随テ旧銅貨ノ如キモ價格定リタル  
上ハ同一ナラント思想シ今茲ニ揚ク

交易定則第六則中

但一次ヲ定めらる謝銀ハ運上所官吏ノ  
差出まじ

一船ノ入港ノ數ヨリ 墨斯哥銀拾五元

一船ノ出港ノ數ヨリ 墨斯哥銀七元

横文ニ兩ハ如何アランヤ此条而巳本文  
ノ如キ時ハ恐ラクハ官吏ノ受ル所ノ如  
ク聞ユルナランカ因テ官吏ノ二字取

消々シ

輸入税則之部

第十八 木綿白漆色 百斤付一分銀七ヶ五

但卷真の有無ヲ拘まじ

本文ノ但書ニ有ハ卷真有ル品物ト雖  
比其真ト共ニ皆掛ケテ收税スヘク  
様ニモ聞ヘ一ツニハ卷真有ル品テモ  
又卷真無キ品ニテモ同一ノ定額ナリ  
ト示セシ如クニモ聞エト此儀至當ナリ  
因テ參照セハ屢々紛議ヲ生ス依テ  
卷真無キ品又ハ卷真アル品共真ハ  
介量の内ニ加ふべト改メテ可ナ



ランカ

掛渡税關

第二十一 翡翠孔雀毛類

百斤付全 一个五

本文百斤ハ百數又百本ノ書換ナラン  
改々ベキ分

第二十五 硝子板

一箱付全。三五

近來種々ノ品物輸入シ多ク此部ニ籠  
リ収税ス夫々區分アリタレ又百フート  
ニ付、ト定額ヲ改メタキ

第三十二 犀角

百斤付全 三个五

本文百斤ハ一斤ノ誤リナラン改メテ

可ナリ

第三十八 革

百斤付全 二个

本文薄手ニシテ紅色青色ニ染タルモ  
ノアリ別ニ定額ヲ定メタレ  
漆革 百斤付、

第四十一 エペラ敷物

一卷付全。七五

本文一卷ヲ取消シ四十ヤルトニ付或  
ハ百ヤルトニ付、ト改メテ可ナラ  
ンカ

金類

黄寶兌



第廿二 銅青銅

百斤付全三個五

青銅ト云フハ我國於テ鑄ト稱ルモノ  
ヲ云ヤ一ニハ此税目中真鍮ノ誤リナ  
リトモ聞ケリ近來真鍮ナルモノ多ク  
輸入ス此部ニ掲ケ度ナ

第廿三 熟鍍

百斤付全。三

本文中錢板ナルモノ籠レリ此一種ハ  
別ニ定額ヲ分ケタキナ  
鍍板  
百斤付

第廿三 鍍葉

重九十斤全。七

近來九十斤入内外ノモノ間々輸入セ

リ譬へハ十斤入ノ箱ニテモ九十斤入ノ  
箱ニテモ同額九十一斤以上ナレハ徒  
價税ニ引附ルモ酷ナラシカ是又九十  
斤ニ付又ハ百斤ニ付ト取メタシ

第六十 藤

百斤付全。四五

近來割藤ナルモノ最多シ本文之介ハ  
九藤ナラン因テ古ラ區分シ

九藤  
割藤

百斤付  
全

但四割以上ハ徒價税トス

毛織物類



第七六 大羅紗 小中羅紗

中等羅紗

ハヒツトコロイツ

右中三十四インチ迄十ヤル付 全。六  
以下略ス

本文ノ部ニテ納税セル者ハ尽ク上等  
ノ品ニシテ輸入モ多カラズ近年輸入  
セルモノハ多ク毛綿交織羅紗ナリ是  
レハ十三号ノ部ニ籠リテ。四五ノ額  
ヲ以テ納税ス然ルニ毛綿交ト雖モ  
其上等ニ至ツテハ一目有綿無綿ノ區  
分為シカタクキ者アリ今回幸ニ之ヲ下  
廉ニ掲ケタシ

毛綿交織羅紗

巾何イシケテ何イシ迄  
十ヤルトニ付

第二種無税品

食料又ハ荷物運送ニ用。る諸獸類

諸字ノ下ニ鳥字ヲ脱スルカ

本文鳥獸ノ如キハ漸クニ牛馬豚羊駱  
駝。鷄。鶩。白露鷄。オ。云。ヒ。シ。ナ。ラン。カ。其  
他鳥獸之中食用ヲ唱フルキハ無税食  
用ニ供セザルキハ有税トナリテ判然  
定リカタシ因テ支々名ヲ記シタキ

塩漬の食料 樽に入きたるもの

本文之分ハ第四種酒類酒精食料諸類  
ノ部ニ籠メ従價税ト為シタキ



外國之衣裳

但此運上目錄中載<sub>レ</sub>ル品<sub>ノ</sub>限<sub>ル</sub>

本文之分ハ全ク其身ノ着用スル久而  
已ニシテ其他<sub>ノ</sub>畜用ニ供スル者ハ悉ク  
徒價稅取立至當ナラントス且壹人ニ  
付衣類ハ何枚帽子足袋合羽其他ノモ  
ノ何程ト制限ヲ定メタキ見込

輸出稅則之部

第七 石炭

百斤付分銀。〇四

本文蒸氣船ハ何程多量ヲ積入ルトモ  
無稅ヲ以テシ帆前船ハ聊ノ斤量タリ  
且有稅ヲ以テス今更ニ蒸氣ハ其噸數或  
ハ仕向ケ先キノ遠近ニヨリ何噸近ハ

船用無稅其餘ハ有稅ト定メタシ且帆  
前船ニ至ツテハ徒前ニ而可ナランカ

第二十四 書物用紙

百斤付分銀 三个

本文之分ハ美濃紙半紙駿河半紙ボヲ  
云フナルベシ奉書雁皮紙程村檀紙ボ  
ノ別判然タラス依テ巨細品名ヲ記シ  
タキ見込

- 第三十七 生糸
- 第三十八 玉糸
- 第三十九 鬚斗糸
- 第四十 真綿
- 第四十三 屑糸
- 第四十七 茶

右六種ハ明治二年四月中ノ改正ニ隨  
テ記スルキ分



第四種 番茶 長崎より輸出せるものに限るへ  
本文ノ註除クベキ

第四種

竹器諸類

銅器諸類

漆器諸類

磁器諸類

右二種加入アリタシ

片寄知義奉

輸出税目之部

第四 茯苓

百斤付銀。七五

平年之賣買元價低下ニ付定税ニ見合  
セラ差異アリ依テ减税。四五見込ヲ  
茲ニ記載ス

第十一 錫

百斤付金一个。五

各地ヨリ出產現品良否アリテ價ノ差  
異不少依テ平年之允平均價ヲ見積  
増税(一个五)見込ヲ記載ス

第二十七 牡丹皮

百斤付金三个七五

平年ノ賣買元價低下ニ付定税ニ見合  
セラ差異アリ依テ减税(二个九)ノ見込  
ヲ記載ス



第三十一 板昆布

百斤存全。三

北地各所海中ノ出產物ニシテ其繁茂時下風烈ニヨリ凶アリ日和ニシテ豊年アリ平年九出品元價ヲ見積リ増税。三五ノ見込ヲ記ス又刻昆布ハ茲ニ只人エラ重經ノミ製造人ノ幸ナリ依テ定税ノ見込ヲ除ク

第三十七 生糸共ヨリ糸

百斤存全七十五个

(九十二个位)

第三十八 玉糸

全 全二十个

(十八个位)

第三十九 熨斗糸

全 全七五个

第四十 真綿

全 全二十个

(十三个位)

第四十一 壳蛹

全 全七五个

(八个位)

第四十二 蛹

全 全十二个

(十八个五位)

第四十三 屑糸共屑蛹

全 全二个二五

屑糸ハ

全 全(四个位)

屑蛹ハ

全 全(二个位)

第四十七 茶

全 全三个五

(五个二位)

第四十八 番茶

全 全。七五



積 減 稅 關  
二個八位

三十七号生糸廉ヨリ四十三号迄并茶ノ部二個条之分平年ノ賣買元價自考允平均見込ヲ算スル廉朱唇増減稅ヲ記ス又玉糸ハ近來輸出ナシ然レ生糸ニ比較スレハ大ニ下リタル品位ナリ元價ニモ隨テ差異アリ故ニ見込米書ノ如ク屑糸并屑蛹トアルヲ二ヶ条ニ分チ是モ價ニ差異アリ依テ豫メ増稅ノヶ条ヲ見込ニ記載スルナリ

第五十一 葉烟草

百斤付全。七五  
二個五位

第五十二 製シタル烟草

全 全 一个五  
(六個五位)

此二個条ハ近來平年ノ元價ニ見合セ定稅トニ大ナル差異アリ由テ允見込ニ朱唇ヲ記載スルナリ

第三種禁制品

銅 貨幣ニ造リタルモノ

次ヶ条ヲ茲ニ追加アリタシ

米 粉 小麥 大麥 并 其粉  
硝石

右物品ノ内米小麥大麥并其粉ト先般

黃 賓 兌 關



輸出禁制ヲ解放無稅相成ル上ハ第二種無稅品ノ部へ掲載追加アリタシ尤内國中都合ニヨリ輸出差止メルトノ云々モ記載置度事ナリ又勅ハ禁制品ナレハ第三種ノ部ニ括置ルベシ

硝石

右ハ先般輸出禁制御解放相成リ從價五分稅徵收シ輸出ニ付第四種ノ部ニ追加アリタシ又内國中都合ニヨリ賣買并輸出ヲ差止メルトノ云々モ記載シ置タキナリ

輸入稅則之部

木綿織物類及更紗類

第十一 生金巾其外十三高洙色アル物ト

甲巾四寸迄十ヤル付一分銀。〇七五 (〇一八三)

乙巾甲迄全 全。〇八七五 (〇一三八)

丙巾甲迄全 全。一 (〇一五七七)

丁巾四寸迄全 全。一一二五 (〇一七七)

右ノ部類ニ佛蘭西製ノドルリスニ巾七十センチナル物アリ故ニ巾四十六センチ以上五十二センチ迄ト限定シテ

續續續



其餘ノ分ハ從價タラン事カ或ハ定額ノ部分相當ヲ増カアラン事又從前定稅ノ廉モ九見込朱唇ヲ記載スルナリ

第五 硝子板

一箱<sup>十</sup>方<sup>八</sup>寸<sup>全</sup>。三五  
(〇六一七七)

右白色無紋ノ物ニ限ルベシ其餘ニ種々色付或ハ模様形付ノ分ハ從價五分稅徵收スルノ明文追加アラシ<sup>テ</sup>見込<sup>ナ</sup>リ又現品ニ精粗大ナリ由テ品類記載シガタシ

第十二 犀角

百斤付全三个五

(百九七六六)

右ハ從來以定額稅ハ算勘上位差異アリテ普通賣買元價ノ割ニ比較シガタク一介ニツキテノ誤ガト見做シ故ニ九元價ノ五分ヲ見積リ茲ニ个數ヲ朱書ニ顯ハス由テ宜ク目監アラシ<sup>テ</sup>ラ記スナリ

第三六 革

百斤付全二个  
(八九九三)

右ハ革ト云通稱ノ三ノ分ハ生地色ナメシノ類ニテ定稅徵收シタルベシ其品位ニテモ從前定稅ニテハ普通賣買

橫濱稅關



元價ニ當リガクツクニ付シ見込税額ヲ  
朱書記載ス又漆色華アリモ定税徴  
収ス由テ漆色或ハ模様付ハアル華類  
ハ普通賣買ハ枚數ヲ以テスト云フ傳  
承セリ故ニ従價五分税徴収可然哉ト  
見込ハニ付茲ニ記載スルナリ

第卅一 アニラ舗物

一卷ニ付 四十ヤルト今七五

右ハ品位精粗アリ又四十ヤルトアルモ  
ノヲ見タルモノ少シ故ニ従價徴収スルカ  
或ハ中長十ヤルトニ定限シ定税  
ニ五ヲ極メ徴収ノ明文ニ改正シタキ  
見込ナリ

但今 差ニ記載セル物ハ粗品位ノ分  
トモ 做ス由テ従價品ト極メタキト  
ナリ

第五十三 錢葉

重九十斤箱全〇七

右ハ品位良否アリ随テ元價ニ大ヒナ  
ル差異アリ尙箱斤量七十斤余ヨリ八  
十二三斤入ル或ハ百斤以上アルモ  
アリ納税ニ至リ九十斤内ノモノハ定  
税徴収シ九十斤ヨリ以上ハ元價五分  
税徴収ノ丁ニ至リテハ癸論生シ自然  
各人不満ヲ生ス故ニ尙箱ノ斤量ニ不  
抱正味百斤ニ付定税一個四五ヲ極メ  
納税徴収ノ允見込ヲ茲ニ記載スルナ

黄 實 記 載 ス ル ナ



第七十一 赤黒砂糖

百斤付全。四

右ハ二个条ニ分テ黒ハ定税〔四〕赤ハ  
〔六〕極メ納税徴收アリタキ見込ミ  
ナリ

第七十二 白砂糖

百斤付全。七五

右ハ白ノ一名称ニテハ品位并元價ニ  
大ヒナル高下差異不少故ニ上等白砂  
糖定税〔一个。八〕中等白砂糖〔。八〕階級  
ヲ極メ納税徴收アリタキ見込ナリ

第七十三 氷砂糖

百斤付全 一个

(一个五八八)

第七十四 棒砂糖

全 全 一个

(二个三)

右砂糖ノ部類ニ赤黒ト白ノ三ニテ時  
々赤白ノ論ヲ發スルアリ實地殆ント  
患ナルヲアリ砂糖和蘭バタビヤノ地  
ヲ第一トシテ高方ス由テ砂糖比較シ  
テ價ヲ極メ且米利堅ナドハバタビヤ  
ノ砂糖ヲ標目ナシ以テ税位ヲ極ケル  
云ヲ傳承セリ然シテ今茲ニ見込ラ  
記スハ平年普通賣買元價ヨ比較シ黒  
赤ヲ分テ定税朱唇ノ如ク極々白ニ至

黄 實 稅



リテハ木部類多シ故ニ豫メ上中二等  
級ヲ分ケ稅位朱唇ヲ以テ記ス又氷棒  
砂糖ニ至リテモ價位定稅比較差異アリ  
依テ稅額ヲ改メ納稅徵收アラシム  
ヲ見込タナリ

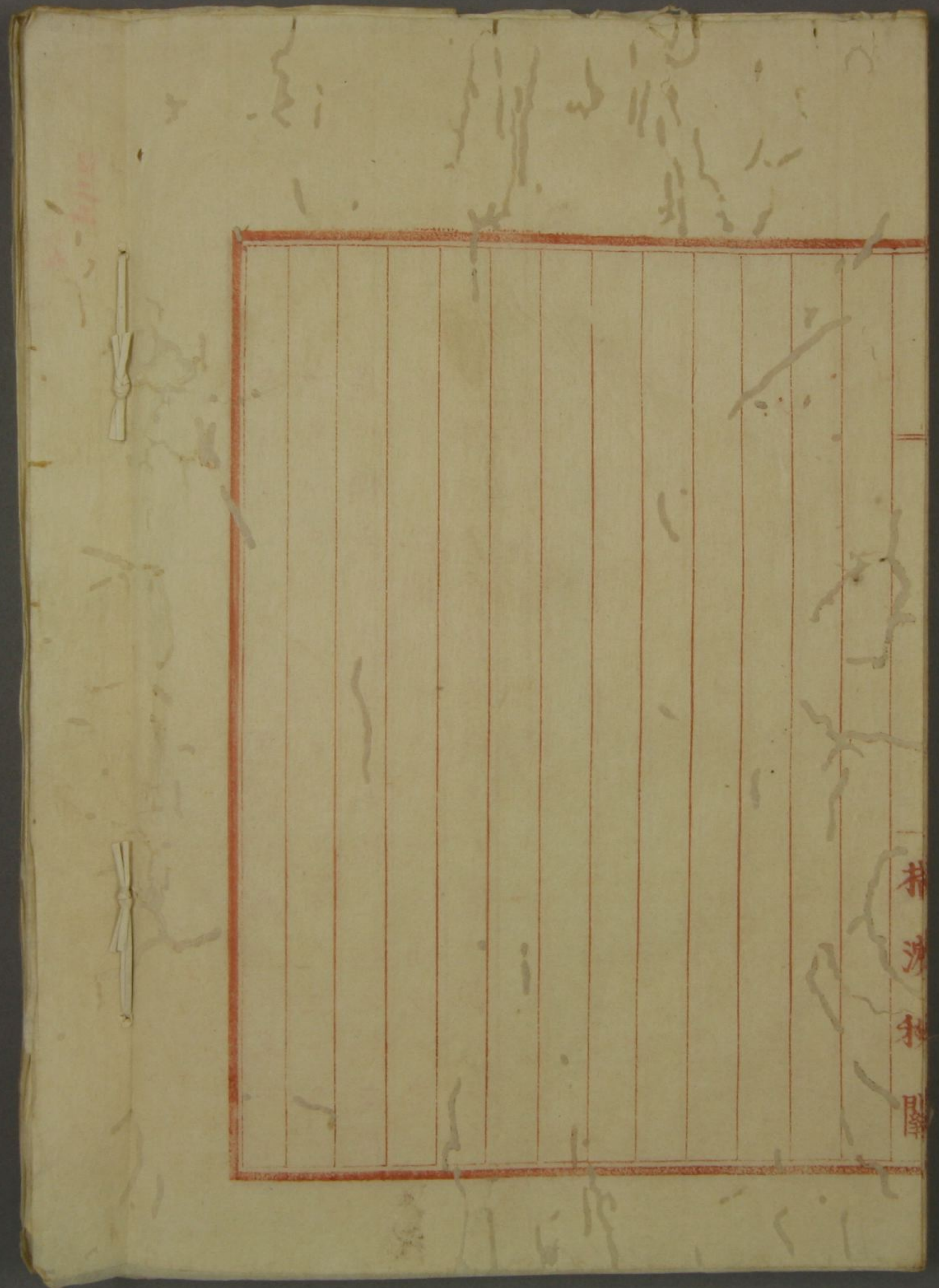
第七十七 是牙製縞耳羅紗

十一卷全七五

右縞耳羅紗ハ中等ノ品位ト見做シ巾  
六十センチヨリ七十センチ以上ノ物  
アリト傳承セリ由テ定稅徵收ニテハ  
大ニ不適當ナリ故ニ尙賣買上ヲ比較  
スレバ四十ヤルト付増稅ノ方ナリ尤  
巾二等ヲ分ケ幾イシテ追定稅云々ト

改正アラシムヲ見込タ然レモ第七十  
六号アロートコロツヨリ三ヶ条ノ  
羅紗類或ハ其他ノ毛織リ物毛綿交織  
物ナシ比較スルキハ大ニ高稅ニ當レ  
リ依テ只稅位差異アル處ヲ顯ハス為  
ニ茲ニ云々ヲ記載スルナリ





林  
漢  
關